



日本マーモセット研究会
Japan Society for Marmoset Research

第 11 回 日本マーモセット研究会大会 ～霊長類研究、新世界へ～

【ご協賛のお願い】

会期：2022年2月1日（火）、2日（水）

会場：オンライン開催

大会長：入來 篤史

(理化学研究所 生命機能科学研究センター)

趣意書

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は日本マーモセット研究会へ特段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本マーモセット研究会は、マーモセットの実験動物としての開発と、医学、薬学など生命科学研究、再生医療、創薬への利用のために必要な知識と技術の普及、学問水準の向上に貢献することを目的に2010年に設立されました。設立後、学术交流と研鑽を積む場として、日本マーモセット研究会大会を毎年開催して参りました。今年度は、私、入來が第11回の大会の大会長を務めさせていただくこととなりました。

生物学の大きなうねりはいま、第二の「潮目」を前にしているようです。第一の潮目は、ほぼ半世紀前、生化学とひきつづく分子生物学の登場によって立ち現れました。それ以前の生物学は、生き物を観察し分類するなどの記述を中心としていましたが、これらの新技術によってはじめて、【分析】・【明証】とその【枚举】という、本格的な「自然科学」としての衣をまとふことができたのでした。そしてこの半世紀、この要素還元的な科学的手法は大きな成果をあげ、今世紀初頭の「バイオの時代」を築くことが出来ました。

しかしその一方で、生物から物質要素への還元は、「生きている」という生命の本質の多くを削ぎ落としてゆく喪失過程でもありました。この還元過程を逆に辿っても命は創発しない、還元要素は生命を産み出す因果の充分条件にはなり得ないという、典型的な人間の認知バイアスである「逆推論（対称律）」の一側面が、最近の人間の高次機能創薬・医療への展開の大きな困難として、その大きな成果ゆえに顕在化することになってきたのです。

いま、生物学の次の半世紀の幕を上げるべく、第二の潮目が立ち現れようとしています。新しい諸技術の登場によって、科学のあと一つの基本原理である要素の【総合】を実現して、生命現象や精神現象の創発過程の解明に挑む準備が整ってきました。本年度の戦略目標にそった、マルチ・センサー・フュージョンによる多種生体計測データの糾合や、バイオ DX による生物データの実装展開などです。そして、霊長類であるヒトへの応用と新技術の適用の最短距離にあるマーモセット研究は、この未踏のフロンティアへの最前線にあるといえます。

これまでの生物学の大きな成果として得られた還元要素の恩恵を前提に、それをスタートラインとして、次の生物学の「総合」のうねりを創り出す期が熟したといえます。本大会は、これを実現する絶好の位置にある霊長類マーモセット研究の次世代を担う研究者が糾合し、この「新世界」への展望と希望を大いに語り合う場となることを目指しております。是非とも本大会の活動にご理解をいただき、本大会の成功と今後のマーモセット研究の発展に向けてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

第11回日本マーモセット研究会大会
大会長 入來 篤史
(理化学研究所 生命機能科学研究センター)

開 催 概 要

1. 会の名称：第 11 回日本マーモセット研究会大会 ～ 霊長類研究、新世界へ ～
2. 会 期：2022 年 2 月 1 日（火）、2 日（水）
3. 会 場：オンライン開催
4. 組織委員：大会長 入來 篤史
(理化学研究所 生命機能科学研究センター)
5. 主 催：日本マーモセット研究会
6. プログラム（予定）：特別講演、一般演題発表、シンポジウム、器材展示（virtual）など
7. 参加人数：約 200 名（予定）
8. 運 営 事 務 局：日本マーモセット研究会事務局
(お問い合わせ先) 〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5 丁目 20
サンライズビルⅡ 3F
株式会社アドスリー内
TEL: 03-3528-9841 FAX: 03-3528-9842
E-mail: office@jsmr-marmoset.net

各 位

第 11 回 日本マーモセット研究会大会
大会長 入來 篤史

第 11 回日本マーモセット研究会大会
～ 霊長類研究、新世界へ～
開催に関するご協力のお願い

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は日本マーモセット研究会へ特段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこのたび、来る 2022 年 2 月 1 日（火）、2 日（水）の 2 日間にわたり「第 11 回日本マーモセット研究会大会 ～霊長類研究、新世界へ～」をオンラインにて開催する運びとなりました。

もとより大会運営につきましては経費節減に努める所存ではございますが、本大会を滞りなく実施するためには関係者各位へ多大なるご支援をお願いしなければなりません。

つきましては、開催の趣旨にご賛同賜り、その運営にご援助を賜りたく、お願い申し上げる次第でございます。

何卒、格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

謹白

記

1. 賛 助 金：1 口 100,000 円 1 口以上

賛助会員は、第 11 回 日本マーモセット研究会大会ホームページに、バナー広告を掲載させていただきます。また、抄録集にも協力会社一覧として掲載させていただきます。なお、大会参加費を 2 名まで無料とさせていただきます。

2. 広 告 掲 載：広告別紙 1 の講演要旨集広告募集要項をご参照願います。

3. 企 業 展 示：展示別紙 1 の企業展示募集要項をご参照願います。

4. 申 込 先：別紙協賛金申込書にご記入の上、FAX または PDF のメール添付にて下記の事務局へお申込みください。

日本マーモセット研究会事務局

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5 丁目 20 株式会社アドスリー内

TEL: 03-3528-9841 FAX: 03-3528-9842

e-mail: office@jsmr-marmoset.net

5. 振 込 先：最終ページをご参照ください。

【賛助金申込書】

FAX: 03-3528-9842

MAIL: office@jsmr-marmoset.net

第 11 回日本マーモセット研究会大会 事務局宛

申込日: 年 月 日

第 11 回日本マーモセット研究会大会

賛助金申込書

第 11 回日本マーモセット研究会大会に、下記の通り協賛いたします。

協 賛 金	口	円	
企業・団体名			
振込予定日	年	月	日 頃
代表者名			
所在地	〒		
電話番号		FAX 番号	
ご担当者名			
ご連絡先	〒		
電話番号		FAX 番号	
メールアドレス			
領収証	要・不要 (お宛名:)		

第 11 回日本マーモセット研究会大会

講演要旨集 広告掲載

募集要項

1. 申 込 期 限 : 2021 年 12 月 20 日 (月)
広告申込書を FAX または PDF のメール添付にて事務局へご送付下さい。
2. 広告提出期限 : 2021 年 12 月 27 日 (月)
データ (CD-R 等に保存) あるいは紙焼きを事務局までお送りください。
データの場合はメール添付でも結構です。
3. 振 込 期 限 : 2022 年 1 月 24 日 (月)
4. 講 演 要 旨 集 : A4 判 / 150 部 予定
5. 発 行 日 : 2022 年 2 月 1 日 予定
6. 頒 布 対 象 : 第 11 回日本マーモセット研究会大会参加者および協賛企業・団体
7. 広 告 掲 載 料 : 下表の通り

掲載場所	掲載料金 (税込)	原稿サイズ (天地×左右)
①表 4 (カラー・裏表紙 1 頁)	150,000 円	255mm×180mm (A4 判縦)
②表 2 (モノクロ・表紙裏 1 頁)	100,000 円	255mm×180mm (A4 判縦)
③表 3 (モノクロ・裏表紙の裏 1 頁)	100,000 円	255mm×180mm (A4 判縦)
④後付け (モノクロ・1 頁) ※本文より続く頁	80,000 円	255mm×180mm (A4 判縦)
⑤後付け 1/2 (モノクロ・1/2 頁) ※本文より続く頁	50,000 円	120mm×180mm (A4 判縦)

*掲載は受付順です。

表 2 表 3 が埋まっている際には前付けも賜ります (100,000 円)

*紙面の都合上、多少縮小・拡大する場合があります。

*データの場合、確認用として出力原稿・あるいは PDF 見本をお送りください。

8. 申 込 先 : 日本マーモセット研究会事務局
〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5 丁目 20 株式会社アドスリー内
TEL: 03-3528-9841 FAX: 03-3528-9842
e-mail: office@jsmr-marmoset.net
9. 振 込 先 : 最終ページをご参照ください。

第11回日本マーモセット研究会大会 事務局宛

申込日: 年 月 日

第11回日本マーモセット研究会大会 広告掲載申込書

日本マーモセット研究会大会講演要旨集への広告掲載を、下記の通り申込みいたします。

掲載スペース	ご出稿いただけるものに丸をつけてください。 ① 表 4[150,000 円] ② 表 2 [100,000 円] ③ 表 3[100,000 円] ④ 後付け(1 頁)[80,000 円] ⑤ 後付け(1/2 頁)[50,000 円]		
広告原稿	<input type="checkbox"/> データ(作成ソフト:) <input type="checkbox"/> 紙焼き <input type="checkbox"/> データ要返却※ <small>※CD/紙焼きの場合。チェックの無い場合は事務局にて破棄させていただきます。</small>		
	振込予定日: 年 月 日 頃		
企業・団体名			
代表者名			
所在地	〒		
電話番号		FAX 番号	
ご担当者名			
ご連絡先	〒		
電話番号		FAX 番号	
メールアドレス			
領収証	要 ・ 不要 (お宛名)		

【展示募集要項】

第 11 回日本マーモセット研究会大会 企業展示募集要項

1. 申 込 期 限：2021 年 12 月 20 日（月）
展示申込書を FAX または PDF のメール添付にて事務局へご送付下さい。
2. 振 込 期 限：2022 年 1 月 24 日（月）
3. 会 場：オンライン開催
4. 展 示 期 間：2022 年 2 月 1 日（火）、2 日（水）
5. 展 示 料 金：80,000 円
バーチャル出展となります
6. 申 込 先：日本マーモセット研究会事務局
〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5 丁目 20 株式会社アドスリー内
TEL: 03-3528-9841 FAX: 03-3528-9842
e-mail office@jsmr-marmoset.net
7. 振 込 先：最終ページをご参照ください。



バーチャル企業展示ブース例

【展示申込書】

FAX: 03-3528-9842

MAIL: office@jsmr-marmoset.net

第11回日本マーモセット研究会大会 事務局宛

申込日: 年 月 日

第11回日本マーモセット研究会大会 企業展示申込書

日本マーモセット研究会大会講演要旨集への企業展示を、下記の通り申込みいたします。

出 展 数	ブース	円
企業・団体名		
振込予定日	年 月 日 頃	
代表者名		
所在地	〒	
電話番号	FAX番号	
ご担当者名		
ご連絡先	〒	
電話番号	FAX番号	
メールアドレス		
領収証	要・不要 (お宛名:)	

]

【振込先口座情報】

◎ゆうちょ銀行よりお振込の場合

口座記号番号：00100-6-392471

加入者名：ニホンマーモセットケンキュウカイジムキョク

※郵便局備え付けの払込票（青色）をご利用ください。

※手数料につきましては、恐れ入りますがご負担のほどよろしくお願い致します。

◎その他銀行・金融機関よりお振込の場合

銀行名：ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900

店番：019

預金種目：当座

店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店

口座番号：0392471

口座名義：ニホンマーモセットケンキュウカイジムキョク